

第6学年 国語科学習指導案

日 時 平成24年〇月〇日 (〇) 〇校時
 対 象 第6学年 〇組 〇〇名
 学校名 〇〇立〇〇小学校
 授業者 〇〇 〇〇

1 単元名

相手の意図を聞き取り、自分の主張を伝えよう 「学級討論会をしよう」(光村図書 6年)

2 単元の目標

討論の話題に沿って、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして互いの考えの違いも大切にしながら考えをもつことができる。

3 単元の評価規準

	ア 国語への 関心・意欲・態度	イ 話すこと・聞くこと	ウ 言語についての 知識・理解・技能
単元の 評価規準	○相手の意図をつかみながら、適切に話したり聞いたりしようとしている。	○互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合っている。 ○話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめている。	○語感、言葉の使い方に対する感覚などについて意識して話している。 ○5年生までに学習した漢字を正確に読んでいる。
学習活動 に即した 具体的な 評価規準	○討論の形式や話題に興味をもち、積極的に参加しようとしている。	○話題に対する自分の考え方、感じ方を表している。 ○討論の順序や進め方を理解し、話し合っている。 ○発言者の主張と根拠を、自分の主張・根拠と対立しながら聞いている。 ○論がねじれたり、話題からそれたりした箇所を理解している。 ○聞き取りの観点をもち、討論を評価しながら聞いている。	○伝えにくいことを伝えるとき、どのようなことに気を付ければ良いかを理解している。 【発言・ノート】 ○5年生までに学習した漢字と、6年生での既習漢字を文や文章の中で使用している。 【ノート】

4 単元について

本単元は、学習指導要領の第5学年及び第6学年の「話すこと・聞くこと」の目標(1)「目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てる。」ことを受け、内容〔A 話すこと・聞くこと〕(エ)「話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること」をねらいとしている。

内容〔A 話すこと・聞くこと〕(オ)互いの立場や意図をはっきりさせながら計画的に話し合うことや、内容〔A 話すこと・聞くこと〕言語活動例(2)(イ)調べたことやまとめたことについて討論をする活動は、5年生半ばの単元である「豊かな言葉の使い手になるためには」等で学習したことがある。また、話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる学習

活動については、5年生1学期の単元「きいて、きいて、きいてみよう」等で体験したことがある。これらを踏まえ本単元では、対立する立場の論点をはっきりとさせながら、ルールに則って討論し、討論をして納得のできる解決策をまとめることを目指したい。

5 教材について

討論は、立場の違いがはっきりしているため、攻撃的になることが予想される。そのような場を経験することで、感情を害するような言動を慎み、相手の言葉を落ち着いて把握しようとする言葉遣い、態度を育てるように配慮したい。

また、討論の中で、言いにくいことを言わなければならない場面もあることが予想される。本単元の中にあるコラム「伝えにくいことを伝える」を活用し、そのような場面で互いに感情的にならずに互いの立場や考えを理解し合い、必要に応じて妥協したり合意したりする力も身に付けていきたい。

討論の論題は、児童の興味・関心のある内容、話し合う意味のある内容を選びたい。討論を通してまとめた解決策が、実際に児童の生活の中で生かされ、生活の改善とともに言語生活の改善の実感ももてる内容で行うことで、児童の興味・関心も高まるのではないかと考える。

6 単元の指導計画と評価計画（全9時間／本時は7時間目）

次	ねらい	学習活動	◆評価規準【評価方法】
一	1 ○討論会のねらいや準備について知り、学習の見通しをもつことができる。	①討論会のめあてや準備、役割分担について確認する。 ②学習計画に基づき学習の見通しをもつ。	◆討論の形式や話題に興味をもち、積極的に参加しようとしている。【発言】
	2 ○討論会の進め方、主張や質問の仕方について理解することができる。	①CDを聞いて、討論会の進め方を確かめる。 ②討論会での主張や質問の仕方について気が付いたことを話し合う。	◆討論の進め方を理解し、よい主張、よい質問の仕方に気付いている。【発言】
	3 ○「伝えにくいことを伝える」(6年光村図書)を読み、伝え方について理解することができる。	①「伝えにくいこと」を伝えた経験について話し合う。 ②自分の経験と重ねながらコラム「伝えにくいことを伝える」を読む。 ③様々な伝え方を比べ、よい伝え方について考える。	◆伝えにくいことを伝えるとき、どのようなことに気を付ければ良いかを理解している。【発言】
二	4 ○学級討論会の準備をすることができる。 論題 ① 6年2組は自由席にすべきである。	①討論会の話題を3つ示し、その中から班で論題と立場を選ぶ。 ②決定した論題に対する自分の考えを両方の立場になって書く。 ※役割分担は班を母体として行う。	◆対立する二つの立場に立って、どちらの考えももっている。【ノート・発言】
	5 ② 晴れている日は外で遊ぶべきである。 ③ 小学校は宿題を無しにすべきである。	①班ごとに相談して討論会の準備をする。 (手順) ・班内での役割分担をする。 ・初めの主張・予想される質問とその答えについて話し合う。 ・最後の主張を考える。 ・話し合った内容をノートにまとめる。	◆論題に対して、資料や情報を集め、主張に対する確かな根拠ももっている。【ノート・発言】

三	6	○相手の主張を聞き、自分の考えと比べながら発言することができる。	①めあてを確認する。 ②討論会の流れを確かめる。 ③第1回の討論会を行う。 ④討論会について振り返る。 ・役割が果たせたか。 ・うまく討論することができたか。 ・討論会を見ていて気が付いたこと。 ⑤次回への課題をまとめる。	◆発言者の主張と根拠を、自分の意見と比べながら聞いている。 【ノート・発言】
	7 本時		①めあてを確認する。 ②討論会の流れを確かめる。 ③第2回の討論会を行う。 ④討論会を振り返る。 ⑤次回への課題をまとめる。	◆発言者の主張と根拠を、自分の意見と比べながら聞いている。 【ノート・発言】
	8		①めあてを確認する。 ②討論会の流れを確かめる。 ③第3回の討論会を行う。 ④討論会を振り返る。 ⑤次回への課題をまとめる。	◆発言者の主張と根拠を、自分の意見と比べながら聞いている。 【ノート・発言】
	9	○討論会について学習したことを振り返り、まとめることができる。	①学習を振り返る。 ②成果をまとめる。	◆討論の意義と、よりよい討論の聞き方や主張の仕方を理解することができる。 【ノート・発言】

7 本時（7／9時間目）

(1) 本時の目標（ねらい）

相手の主張を聞き、自分の考えと比べながら発言したり、考えを深めたりすることができる。

(2) 本時の展開

	○学習活動	■指導の流れ ※数字は主な発問	◇留意事項 ◆評価規準【評価方法】
導入 5分	1 <u>めあて</u> を確認する。	1-1 今日の <u>めあて</u> をノートに書きましょう。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 討論会を通して、新たな解決策を見つけよう。 </div>		
展開 25分	2 討論会を行う。 【流れ】 ①始めの主張（肯・否） 各1分(計2分) ②相談タイム2分 ②質疑応答（否→肯）(肯→否) 各2分(計4分) ③相談タイム2分 ④最後の主張(否・肯) 各1分(計2分) ⑤判定タイム2分 ⑥まとめ	2 討論会を始めましょう。前時の <u>課題</u> を意識しながら進めましょう。	◇聞いている側の児童は、メモをするように指示する。観点を示して、聞かせる。 ◇相手を攻撃するような発言などが出たら、コラム「伝えにくいことを伝える」を想起させる。 ◆相手の主張を聞き、自分の考えと比べながら発言することができている。 【ノート・発言】
	まとめ 15分	3 討論会を班で振り返る。	3-1 今日の討論会を振り返り、班で <u>成果と課題</u> を話し合しましょう。 ① 役割が果たせたか。 ② 討論会全体を通して ・良かった点 ・うまくいかなかった点
4 話し合ったことを発表する。		4 班で話し合ったことを発表しましょう。	◇ <u>良かった点、うまくいかなかった点</u> を簡潔に発表させ、共有させる。
5 次時の学習を確認する。			◇うまくいかなかった点については、その理由を考えさせ、次のめあてにつなげさせる。

(3) 板書計画

討論会をして、より良い解決策を見つけよう。

論題

【晴れている日は、外で遊ぶべきである。】

討論会の流れ

- ① 初めの主張 (肯・否) 各1分 (計2分)
- ② 相談タイム 2分
- ③ 質疑応答 (否↓肯) (肯↓否) 各2分 (計4分)
- ④ 相談タイム 2分
- ⑤ 最後の主張 (否・肯) 各1分 (計2分)
- ⑥ 判定タイム 2分
- ⑦ 司会のまとめ

振り返り

○良かった点

○うまくいかなかった点

(4) ワークシート

ア 司会者用

司会者用シート

- ① 「討論会を始めます。論題はくです。」
- ② 「肯定側、○○さん…。否定側、○○さん…です。」
- ③ 「初めに肯定側の初めの主張です。一分をお願いします。」 「時間です。」
「否定側の初めの主張です。一分をお願いします。」 「時間です。」
- ④ 「作戦タイムを取ります。時間は二分です。」 「時間です。」
- ⑤ 「では、質疑応答です。否定側から肯定側へ質問をし、肯定側はそれに答えて下さい。時間は二分です。」
「時間です。」
- ⑥ 「肯定側から否定側へ質問をし、否定側はそれに答えてください。時間は二分です。」
- ⑦ 「二度目の作戦タイムをとります。時間は二分です。」 「時間です。」
- ⑧ 「最後の主張に入ります。まず否定側お願いします。時間は一分です。」 「時間です。」
「肯定側の最後の主張です。時間は一分です。」
- ⑨ 「判定をします。時間は二分です。」 「時間です。」
「判定です。」
(フロアに挙手をさせ、判定を言う。)
- ⑩ 「今回は○○側の勝ちでした。賛成側の方から意見を述べて下さい。」 ※一人ずつあてる。
- ⑪ 司会のまとめ
「ありがとうございました。今回の論題では、くくが勝ちました。私は、く」
「以上で討論会をおわります。」

イ フロア用メモシート

討論メモシート 論題『		』 6年組【		】
肯定側	1 肯定側初めの主張	3 否定側からの質問	←質問に対する肯定側の答え	6 肯定側最後の主張
	2 否定側初めの主張	4 肯定側からの質問	←質問に対する否定側の答え	5 否定側最後の主張
否定側				

ウ 判定シート

<p>良かった点(良い発言の仕方・友達から学んだことなど)</p> <p>うまくいかなかった点(気が付いたことやアドバイスなど)</p>	<p>☆討論会の振り返り</p> <p>『発言例』 私の判定では、肯定側 点、否定側 点で(肯定側・否定側)の勝ちです。 理由は、だからです。ありがとうございます。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">合計点</th> <th>協力</th> <th>最後の主張</th> <th colspan="2">質疑応答</th> <th colspan="2">初めの主張</th> <th rowspan="2">肯定</th> <th rowspan="2">否定</th> </tr> <tr> <th>班で協力していた。</th> <th>体験や具体例が述べられていたか。※事実であること。 ※自分たちの考えと理由を述べているか。 主張の説得力が増した。</th> <th>相手からの質問に適切に答えることができていたか。</th> <th>※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点</th> <th>※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点</th> <th>理由・根拠を述べていた。「理由は」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>点</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・1・2</td> <td>0・2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	合計点	協力	最後の主張	質疑応答		初めの主張		肯定	否定	班で協力していた。	体験や具体例が述べられていたか。※事実であること。 ※自分たちの考えと理由を述べているか。 主張の説得力が増した。	相手からの質問に適切に答えることができていたか。	※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点	※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点	理由・根拠を述べていた。「理由は」	点	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・2		点	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・2		<p>判定シート</p> <p>☆よい：2点、まあまあ：1点、もう一歩：0点</p>
合計点	協力	最後の主張		質疑応答		初めの主張		肯定	否定																											
	班で協力していた。	体験や具体例が述べられていたか。※事実であること。 ※自分たちの考えと理由を述べているか。 主張の説得力が増した。	相手からの質問に適切に答えることができていたか。	※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点	※3個以上：2点、2個：1点、1個：0点	理由・根拠を述べていた。「理由は」																														
点	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・2																													
点	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・1・2	0・2																													